



## 経営理念でホップ!ステップ!ジャンプ!

坪田行政書士事務所 代表  
行政書士 坪田尚子



私は、40歳の時に行政書士として開業し、今年で5年目に入ります。

経営には無縁のサラリーマン家庭に生まれ、法隆寺をとりまく豊かな自然環境の中でのんびり育ち、学生時代は、漫画家を目指し、学業そっこのけで漫画を描いて過ごしました。

そんな私が、資格業界に飛び込んだのは、親族の相続争いを経験したからです。

一念発起開業したものの最初の2年間の業績は惨憺たるものでした。全国に行政書士約4万人、弁護士約3万人、税理士約7万人と、様々な資格業者がひしめく中、資格さえあれば望むだけの仕事を得られる時勢ではありません。とにかく経営や営業のハウトゥ本を読み漁り、あらゆる異業種交流会に顔を出し、PRチラシを鞆につめて町中にポスティングをしました。しかし、勢いだけで活動しても状況が好転するはずもなく、布団をかぶって泣く日が幾日もありました。

そこで、遅ればせながら自分の棚卸をすると共に「したい事」「できる事」をつきつめ、次のような経営理念を作りました。

1. 私たちは、事業に関わるすべての人と“生きる”を追求し続けます。

(生きるとは：生きること、自己実現)

1. 私たちは、心と財と資源を“活かす”事業を創造し続けます。

1. 私たちは、お客様から“活かされる”ことに感謝し、日々の研鑽で得た成果を社会に還元することを喜びとします。

(活かされるとは：数あるご縁の中から、私たちを選んで下さること、必要として下さること、活用していただけること)

そして、経営理念を基に1万種類あるといわれる行政書士業務の中から、主要業務を①相続・遺

言をはじめとするエンディングサポート、②まちづくり・農業関連サポート、③法人設立サポートの3本柱に決めました。

①は、私自身が相続争いで辛い思いをしたので、一人でも多くの方が同じような思いを味わうことなく平穩に過ごせるように、また、お一人お一人のかけがえのない人生の軌跡が大切に次世代に引き継がれるように、という願いから、②は、自然豊かだった地元が失いつつある情緒ある風景や自然環境を守りたいという思いから、③は、志や夢を持った方々のお手伝いがしたくて選びました。

「経営理念で飯が食えるか」というお声を耳にしますが、私に限っては、経営理念を実践することによって業績が向上しました。

現在は、行政書士という資格をツールに私自身の思いや願いを込めた事業を展開しています。一昨年、地域のまちづくりをサポートするためNPOを立ち上げ、去年から「子供商い塾」という子供に商売体験をしてもらう事業をはじめました。エンディングサポートに関しては、近く法人を立ち上げシニア向けのサービスを提供する予定です。これからも経営理念を羅針盤に更なる飛躍を目指します！

### プロフィール

弁護士事務所に10年間勤務

平成20年坪田行政書士事務所開設

NPO法人農産業活性支援ネットワーク 代表理事  
奈良県行政書士会 理事 (平成23年～現在)

フロンティア・ウィメンズ・ネットワーク会長 (平成23年～現在)